2022 9/5– 9/25
第36・37・38週

愛媛県感染症情報

2022年9月30日（2022No.18）
愛媛県感染症情報センター
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課
愛媛県立衛生環境研究所
https://www.pref.ehime.jp/

ー　新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ　ー

県では9月16日をもって「愛媛県BA.5対策強化宣言」を終了しましたが、県独自の警戒レベルは「感染警戒期特別警戒期間」を継続し、引き続き保健・医療のひっ迫回避に取り組んでいるところです。秋祭り等のイベントへ参加する際には、主催者が求める注意事項を順守し、場面に応じてマスクを着用するなど基本的な感染対策を徹底しましょう。また、大人数、長時間を避けるといった会食ルールの順守にご協力をお願いします。医療機関を受診する場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター（089-909-3483）」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。なお、症状が軽い場合はできる限り平日・日中に受診するなど、適切な医療受診及び適正な救急車の利用をお願いします。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇨

発生動向の概況

※今回の報告期間は連休による医療機関の休診日を含んでいます。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第36週1.6人、第37週3.0人、第38週2.3人で、依然として県内全域で発生がみられています。地域別にみると、四国中央保健所では第35週0.7人から第38週5.3人と急増しています。この疾患は乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳など軽いかぜ様症状がみられますが、生後6ヶ月未満の乳児が感染すると、細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第36週0.7人、第37週1.1人、第38週0.8人でした。地域別にみると、松山市保健所、中予保健所、宇和島保健所で増加し、ほかの保健所に比べて多い状況です。例年夏季に流行がみられる疾患ですが、2021年は9月から12月にかけて報告数が増加しました。2022年も今後流行する可能性があるため、注意が必要です。この疾患は乳幼児を中心に流行し、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物などによって感染が広がります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が4例ありました。この感染症の原因菌はベロ毒素を産生する病原大腸菌で、菌に汚染された食物等を介して経口感染し、激しい腹痛、水溶性下痢及び血便をおこします。特に乳幼児や高齢者が感染した場合は重症化しやすく、溶血性尿毒症症候群（HUS）などの合併症を発症し死亡することもあります。感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。食肉を喫食する際は肉の中心部まで十分に加熱（75℃で1分間以上）し、調理した食品は長時間室温で放置せず、早めに食べるようにしましょう。

県内での感染症発生状況

■ 全数把握感染症

※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症　：　結核　5例
三類感染症　：　腸管出血性大腸菌感染症　4例（O8：90歳代男性、O157：40歳代男性、30歳代女性、60歳代女性）
五類感染症　：　カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症　3例（90歳代男性、70歳代女性2例）
梅毒　5例（30歳代男性2例、50歳代男性、20歳代女性2例　　2022年県内累計87例）
播種性クリプトコックス症　1例（70歳代男性）　　百日咳　2例（10歳未満男性、10歳代女性）
新型インフルエンザ等感染症　：　新型コロナウイルス感染症　13,158例

*その他、結核の届出が第32週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第29週に2例、第30週に7例、第31週に28例、第32週に22例、第33週に27例、第34週に39例、第35週に192例ありました。

■ 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

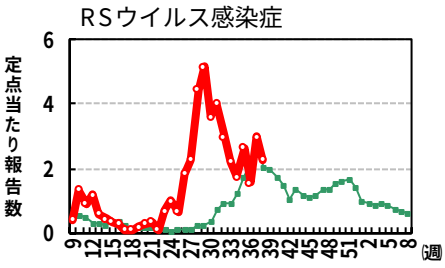
疾病名	愛媛県推移		県内の傾向
RSウイルス感染症	→	2.3	横ばい。四国中央保健所で急増。
感染性胃腸炎	→	2.8	横ばい。西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。
手足口病	↗	0.8	増加。松山市、中予、宇和島保健所で増加し、他保健所に比べ多い。

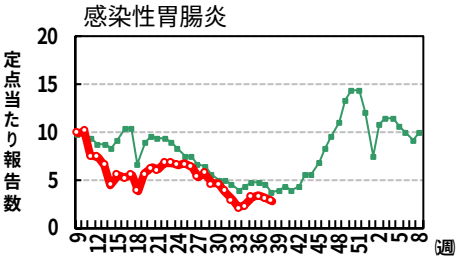
■ 解析評価委員のコメントから

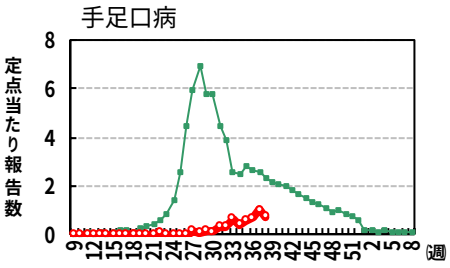
RSウイルス感染症　：　［東予］流行っています。西条市でも多いです。　［中予］横ばいです。
［南予］多数発生しており横ばいです。
感染性胃腸炎　：　［東予］横ばいです。　［中予］横ばいです。　［南予］多数発生しており横ばいです。
手足口病　：　［東予］少ないです。　［中予］やや減少しています。　［南予］増加傾向です。

■ 過去30週の動向

（―□―：過去30週の動向、―●―：過去10年の平均）







(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病 原 体 検 出 情 報

令和 4 年 9 月 27 日現在

○　日本脳炎ウイルスの人への感染は、感染したブタ等を蚊が刺咬・吸血し、その後人を吸血することにより引き起こされます。そこで、感染症流行予測調査事業の一環として、県内のブタにおける日本脳炎ウイルスの抗体保有状況を調査し、同ウイルスの蔓延状況を確認しています。

9 月 7 日採血分のブタの HI 抗体陽性率は 0%（10 例中 0 例）でした。また、9 月 13 日採血分のブタの HI 抗体陽性率は 30%（10 例中 3 例）で、陽性例 2 例のうち 1 例は最近の感染を示す 2ME 感受性抗体でした。

■ 愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体[1] 陽性数	2ME感受性抗体[2]	
			検査件数	陽性数
7月　5日	10	3 (30%)	3	0
7月　12日	10	0	―	―
7月　27日	10	0	―	―
8月　8日	10	0	―	―
8月　17日	10	0	―	―
8月　30日	10	0	―	―
9月　7日	10	0	―	―
9月　13日	10	3 (30%)	2	1

1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。

2) 最近感染したかどうかがわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

なお、本調査は複数のブタ飼育地域を対象に実施しており、飼育地域等により陽性率が異なる場合もあります。気温は低下してきましたが、15℃以上であれば蚊は活動しますので引き続き注意しましょう。

詳しくは県ホームページをご確認ください。『愛媛県におけるブタの日本脳炎抗体保有状況（2022 年）』⇨

○　第 35 週に松山市で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノウイルス 37 型が 1 例検出されました。アデノウイルスは感染力が非常に強く、十分な感染対策が必要です。患者が使用した物品からの接触感染を防ぐため、特にリネン類、タオル、点眼薬等は個人専用としましょう。

■ 過去 5 週　検出病原体

（2022 年 8 月 22 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検　体	例数
35	8/29～9/4	松 山 市	流行性角結膜炎	アデノ 37	結膜ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2022						合計
検出病原体		4	5	6	7	8	9	
ウイルス	コクサッキーA6				2	2		4
	ノロ	1						1
	アデノ37		1				1	2
ウイルス 計		1	1		2	2	1	7
細菌	下痢原性大腸菌				1			1
	カンピロバクター	1	1	1				3
細菌　計		1	1	1	1			4

■ 臨床診断別検出結果（2022 年 7 月以降採取検体）

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性角結膜炎	合計
コクサッキーA6		4		4
アデノ37			1	1
ウイルス 計		4	1	5
下痢原性大腸菌	1			1
細菌 計	1			1

注）表中の検出数は 9 月 27 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 38 週 (2022.9.19～9.25)

■患者報告数

		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ[1]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]	インフルエンザ（入院）[1]		
保健所別	四国中央				16			4				1			-	-							四国中央	
	西条				21		1	27		1		4											西条	
	今治				18	2		3				6				3							今治	
	松山市				12	1	2	48		14		2					-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予				2		3	8		6		2		1									中予	
	八幡浜				11			4	1	1		1	1	1									八幡浜	
	宇和島				4			8	1	6		2	3				1						宇和島	
週推移	愛媛県				84	3	6	102	2	28		18	4	2		3	1						愛媛県	
	1週前				111		13	114	3	39		13	3	2		12							1週前	
	2週前				58	1	11	121	1	26	1	15	6			15							2週前	
	3週前				98	2	14	120	2	21		19	10	2		8							3週前	
年齢別	0-5ヶ月				2			1	1														0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月				9			8		8		3	1										1-4	
	1				22	1		18		8		13	1										5-9	
	2				15	1	1	12		5		2											10-14	
	3				21	1		10		4			1										15-19	
	4				4			9		2													20-24	
	5				10		1	6															25-29	
	6				1		2	3		1				1									30-34	
	7						1	7															35-39	
	8							1															40-44	
	9							5						1									45-49	
	10-14						1	11	1				1			1							50-54	
	15-19							2								1							55-59	
	20-29[5]							9															60-64	
	30-39																1						65-69	
	40-49															1							70-	
	50-59																							
	60-69																							
	70-79[6]																							
	80-																							

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-	5.3			1.3				.3			-	-							四国中央	
	西条		-	-	3.5		.2	4.5		.2		.7											西条	
	今治		-	-	3.6	.4		.6				1.2				3.0							今治	
	松山市		-	-	1.1	.1	.2	4.4		1.3		.2					-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予		-	-	.5		.8	2.0		1.5		.5		.3									中予	
	八幡浜		-	-	2.8			1.0	.3	.3		.3	.3	.3									八幡浜	
	宇和島		-	-	1.0			2.0	.3	1.5		.5	.8				1.0						宇和島	
愛媛県			-	-	2.3	.1	.2	2.8	.1	.8		.5	.1	.1		.4	.2						愛媛県	

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.
2) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計（A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください）.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は9月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 37 週 (2022.9.12～9.18)

■患者報告数

		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ[1]	迅速検査A型*	迅速検査B型*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]	インフルエンザ（入院）[1]		
保健所別	四国中央				13			4							-	-							四国中央	
	西条				38		6	43	1	4		3				3							西条	
	今治				25					2		4				1							今治	
	松山市				12		5	53	1	25		3		2		7	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予				10		2	4	1	5		3											中予	
	八幡浜				10			3		2						1							八幡浜	
	宇和島				3			7		1			3										宇和島	
	愛媛県				111		13	114	3	39		13	3	2		12							愛媛県	
週推移	1週前				58	1	11	121	1	26	1	15	6			15							1週前	
	2週前				98	2	14	120	2	21		19	10	2		8							2週前	
	3週前				64	2	7	83	1	16		11	11	2		5			1				3週前	
年齢別	0-5ヶ月				7					1													0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月				6			6		3		3											1-4	
	1				40			19		19		8				1							5-9	
	2				29		5	22		10		1	1										10-14	
	3				19			10		3			2										15-19	
	4				5		3	3		2		1		1									20-24	
	5				5		2	7		1													25-29	
	6						1	6	1														30-34	
	7						1	4	1														35-39	
	8							4															40-44	
	9							5															45-49	
	10-14						1	14	1					1									50-54	
	15-19							3															55-59	
	20-29[5]							11								1							60-64	
	30-39															2							65-69	
	40-49															2							70-	
	50-59															1								
	60-69															1								
	70-79[6]															4								
	80-																							

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-	4.3			1.3							-	-							四国中央
	西条		-	-	6.3		1.0	7.2	.2	.7		.5				3.0							西条
	今治		-	-	5.0					.4		.8				1.0							今治
	松山市		-	-	1.1		.5	4.8	.1	2.3		.3		.2		2.3	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予		-	-	2.5		.5	1.0	.3	1.3		.8											中予
	八幡浜		-	-	2.5			.8		.5						1.0							八幡浜
	宇和島		-	-	.8			1.8		.3			.8										宇和島
愛媛県			-	-	3.0		.4	3.1	.1	1.1		.4	.1	.1		1.5							愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.
2) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計（A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください）.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は9月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 36 週 (2022.9.5～9.11)

■患者報告数

		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ[1]	迅速検査A型*	迅速検査B型*	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]	インフルエンザ（入院）[1]		
保健所別	四国中央				4			9				2			-	-							四国中央	
	西条				7			40		6		1				3							西条	
	今治				18		1	5		1	1	5	1			4							今治	
	松山市				8		5	41	1	10		4				7	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予				10		5	5		5		2	1										中予	
	八幡浜				6			12				1				1							八幡浜	
	宇和島				5	1		9		4			4										宇和島	
週推移	愛媛県				58	1	11	121	1	26	1	15	6			15							愛媛県	
	1週前				98	2	14	120	2	21		19	10	2		8							1週前	
	2週前				64	2	7	83	1	16		11	11	2		5			1				2週前	
	3週前				82	3	1	76	3	24		17	4	1		2							3週前	
年齢別	0-5ヶ月				2																		0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月				6			5		1		1											1-4	
	1				29			19		16	1	10	1										5-9	
	2				10	1		18		3		2	3			1							10-14	
	3				8		3	18		4		2											15-19	
	4				2		2	6		2			2										20-24	
	5				1		1	10	1														25-29	
	6						1	4															30-34	
	7						2	6															35-39	
	8							2															40-44	
	9																						45-49	
	10-14						2	23								1							50-54	
	15-19							2															55-59	
	20-29[5]							8								1							60-64	
	30-39															1							65-69	
	40-49															1							70-	
	50-59															2								
	60-69															1								
	70-79[6]															7								
	80-																							

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-	1.3			3.0				.7			-	-							四国中央
	西条		-	-	1.2			6.7		1.0		.2				3.0							西条
	今治		-	-	3.6		.2	1.0		.2	.2	1.0	.2			4.0							今治
	松山市		-	-	.7		.5	3.7	.1	.9		.4				2.3	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予		-	-	2.5		1.3	1.3		1.3		.5	.3										中予
	八幡浜		-	-	1.5			3.0				.3				1.0							八幡浜
	宇和島		-	-	1.3	.3		2.3		1.0			1.0										宇和島
愛媛県			-	-	1.6	.0	.3	3.3	.0	.7	.0	.4	.2			1.9							愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.
2) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
4) オウム病を除く.
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計（A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください）.

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注）表中の報告数は9月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　全数把握感染症　2022年第36、37、38週　(2022.9.5～9.25)

区分		二類感染症 (2)結核	三類感染症 (1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	新型インフル等 (1)新型コロナウイルス感染症
第36・37・38週報告数	愛媛県	5			4			13158
保健所別	四国中央							734
	西条	1			2			1971
	今治	1						1616
	松山市				1			5677
	中予				1			1104
	八幡浜	2						1291
	宇和島	1						765
週推移 愛媛	38週	1						3101
	37週	1			2			4293
	36週	3			2			5764
	35週	2			1			8882
2022年累積数	愛媛県	91			9			140092
保健所別	四国中央	9			1			8063
	西条	20			2			18551
	今治	10						15783
	松山市	20			3			66746
	中予	1			1			13059
	八幡浜	18			1			10085
	宇和島	13			1			7805

区分		四類感染症 (1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(11)狂犬病	(12)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症
第36・37・38週報告数	愛媛県																					
保健所別	四国中央																					
	西条																					
	今治																					
	松山市																					
	中予																					
	八幡浜																					
	宇和島																					
週推移 愛媛	38週																					
	37週																					
	36週																					
	35週																					
2022年累積数	愛媛県	2								3				8				1			16	
保健所別	四国中央																				1	
	西条													1							1	
	今治													1							2	
	松山市	1								1				2				1			7	
	中予	1												1								
	八幡浜									1				1							4	
	宇和島									1				2							1	

区分		五類感染症 (1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第36・37・38週報告数	愛媛県			3													5	1			2			
保健所別	四国中央																				1			
	西条																1				1			
	今治																							
	松山市																3	1						
	中予																							
	八幡浜																							
	宇和島			3													1							
週推移 愛媛	38週																2							
	37週			1													1				1			
	36週			2													2	1			1			
	35週			1													1							
2022年累積数	愛媛県	2	1	22	1				6	3		1		7	3		87	4	1		4			
保健所別	四国中央																3							
	西条	1							1						1		10				2			
	今治														1		13							
	松山市	1		9	1				4			1		5			44	1	1		2			
	中予		1	1						3				1	1		6	1						
	八幡浜								1					1			5	1						
	宇和島			12													6	1						

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
・2021年2月13日より「新型コロナウイルス感染症」が指定感染症から新型インフルエンザ等感染症に変更されました。

(9.28集計)

愛媛県感染症情報センター

全国 定点把握感染症 2022年 第35、36、37週 (2022.8.29～9.18)

(定点当たり報告数)

				小児科定点										眼科定点		基幹定点				
			インフルエンザ[1]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[2]	細菌性髄膜炎[3]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[4]
35週		愛媛県		2.6	.1	.4	3.2	.1	.6		.5	.3	.1		1.0					
	近県	香川県		2.9	.0		2.4	.1	.6		.5	.0								
		徳島県		3.7	.1		2.3		.9		.3	.1			.5					
		高知県	.0	1.7	.1	.1	1.3	.0	.9	.0	.4	.3					.1			
	全国		.0	1.4	.1	.3	2.1	.1	3.7	.0	.3	.9	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	北海道		.0	.8	.1	.5	.9	.0	6.4		.2	2.0	.0		.3		.0			
	東北			1.0	.0	.3	1.5	.1	8.1	.0	.4	2.0	.0		.2		.0		.0	
	関東		.0	1.5	.1	.2	2.1	.0	4.7	.0	.2	1.0	.1		.3	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸			.9	.1	.3	2.0	.1	3.9	.0	.2	1.0	.0		.2	.0	.0			
	東海		.0	.9	.1	.2	1.8	.0	4.8	.0	.2	1.1	.0		.1					
	近畿		.0	1.9	.1	.2	2.1	.1	1.8	.0	.2	.4	.0	.0	.2		.0			
	中国四国		.0	2.4	.1	.2	2.5	.0	.9	.0	.3	.3	.0		.3	.0	.0			
	九州沖縄		.1	1.3	.1	.5	3.0	.1	1.4	.0	.4	.4	.0		.2		.0	.0		

(9.7集計)

36週		愛媛県		1.6	.0	.3	3.3	.0	.7	.0	.4	.2			1.9					
	近県	香川県		3.5	.0		2.8	.1	.3		.5	.0	.1		.2					
		徳島県		4.7	.0	.1	2.4		.9		.2	.4								
		高知県		1.9	.1	.0	1.7	.1	.6		.1	.1			.3					
	全国		.0	1.6	.1	.3	2.1	.0	3.8	.0	.3	.9	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道		.0	1.0	.1	.5	.7	.1	5.6	.0	.1	1.7	.0		.0	.0	.0			
	東北			1.1	.1	.3	1.5	.0	8.5	.0	.3	2.0	.1		.2		.0		.0	
	関東		.0	1.7	.0	.2	2.2	.0	4.6	.0	.3	1.0	.0	.0	.3		.0	.0	.0	
	甲信越北陸		.0	1.2	.0	.3	2.3	.0	4.1	.0	.2	1.1	.0		.1					
	東海		.0	.9	.0	.3	1.7	.1	5.0		.2	1.0	.1		.1					.0
	近畿		.0	2.1	.1	.3	2.3	.1	2.1	.0	.3	.5	.0	.0	.1		.0	.0		
	中国四国		.0	2.4	.1	.2	2.5	.1	.7	.0	.3	.2	.0		.4		.0			
	九州沖縄		.1	1.4	.1	.5	2.8	.0	1.5	.0	.4	.4	.0	.0	.2			.0	.0	

(9.14集計)

37週		愛媛県		3.0		.4	3.1	.1	1.1		.4	.1	.1		1.5					
	近県	香川県		3.0	.1	.0	3.4	.2	.4	.0	.5	.1	.0		.2					
		徳島県		3.7	.2	.0	2.3	.0	.8		.4	.3			.3			.1		
		高知県	.0	2.3	.1	.1	1.9	.0	.6	.1	.0	.2								
	全国		.0	1.6	.1	.3	2.1	.1	3.4	.0	.3	.8	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道		.0	.9	.1	.3	.8	.2	3.6	.0	.1	1.5	.0		.1				.0	
	東北			1.1	.1	.2	1.3	.1	7.5	.0	.3	1.6	.0	.0	.2	.0		.0	.0	
	関東		.0	1.8	.0	.2	2.3	.1	4.2	.0	.3	.8	.0		.3		.0	.0		.0
	甲信越北陸		.0	1.4	.0	.3	2.1	.1	3.4	.0	.2	.9	.0		.3				.0	
	東海		.0	.8	.1	.3	1.7	.1	4.8	.0	.2	1.1	.0		.0			.0	.0	
	近畿		.0	1.9	.1	.3	2.1	.0	2.1	.0	.2	.5	.0	.0	.2		.0	.0	.0	.0
	中国四国		.0	2.5	.1	.2	2.7	.1	.8	.0	.3	.2	.0		.4		.0	.0		
	九州沖縄		.1	1.4	.1	.7	3.0	.1	1.6	.0	.4	.5	.0	.0	.3		.0	.0	.0	

(9.21集計)

1) 鳥インフルエンザを除く.
2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 4) オウム病を除く.

全国　全数把握感染症　2022年 第35、36、37週　(2022.8.29～9.18)

類型		二類	三類感染症					四類感染症																				五類感染症																							
疾病名		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(13)サル痘	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(19)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第35・36・37週報告数	全国	600			326	1	1	21	2								6		1	11	40			4			161	5	18	8	95	3	18		5	25	20		5		29	15		507	5	5		4	27	2		2
四国	愛媛県	6			5																										4														3	1				2			
四国	香川県	6			1																1						1																	1					2			
四国	徳島県	2			1																2																							1								
四国	高知県	2															3				3																1							2					1			
ブロック別	北海道	18			13			3																			3				6	1	1		1		2				2	1		33								
ブロック別	東北	31			23			1																			16			3	8		1			2				1	1		18		1			1			
ブロック別	関東	239			134	1	1	15	1								1		1	3	1						53	1	9	3	33	2	4		1	10	6		3		9	6		222	1	2			4	1		1
ブロック別	甲信越北陸	31			11			2												1							18		1		6		1			1	1				1	4		15					4			
ブロック別	東海	67			39												1			2	7			2			19		1	1	11		2			6	2		1		5	1		60		1		1	4			
ブロック別	近畿	83			40				1											3	3			1			19	1	3		15		2		1	3	2				6	1		87	1			1	7			
ブロック別	中国四国	46			17												3				18			1			14		3		8		2		2		5				2			39	1	1		1	6			
ブロック別	九州沖縄	85			49												1			2	11						19	3	1	1	8		5			3	2		1		3	1		33	2			1	1	1		1
週推移 全国	37週	213			105			8	1								3			2	18			2			73	2	7	2	34	1	6		3	8	5		1		9	6		144	1	3		1	6			
週推移 全国	36週	204			104			10									3			5	13			2			41	3	3	3	28		3		1	9	6		2		7	1		173	2	1		1	13			1
週推移 全国	35週	183			117	1	1	3	1										1	4	9						47		8	3	33	2	9		1	8	9		2		13	8		190	2	1		2	8	2		1
週推移 全国	34週	199			123		1	3				2								1	7			2	1		38	2	10	2	23		4			8	8		2		10			196				1	2		1	
2022年累積数	全国	10346	1	14	2404	11	7	315	57	17	8	13		1	3		98	4	98	48	260	1	1	18	11	2	1500	16	379	148	1245	19	259	6	121	529	607	27	123	5	852	223		8746	101	67		106	351	10	4	11
四国	愛媛県	90			9			2									3				8			1			16		2	1	22	1				6	3		1		7	3		85	4	1			4			
四国	香川県	89			19			1									1				6						8		1	2	13		1		2	11	2		1		13			69	3				4			2
四国	徳島県	67			17				1								1		1		9						11		1	1	8					1	4		2		3	1		47	1	1			66			
四国	高知県	47			2			1									4				8						5		2	1	5				1	3	2		2		2	3		33	2	3			2			
ブロック別	北海道	363			116			30	2	14	1	13													8		38		11	5	60	1	5	2	3	15	20	1	9		37	14		356	3	1			13	1		
ブロック別	東北	523			276			13	3					1					25	1							142		14	10	109		5		5	43	19		4		52	21		267	1	2		4	40	1		
ブロック別	関東	3716	1	4	826	6	3	220	24	2	2				3		1	1	20	14	12		1	8	2		406	3	161	63	353	5	105	2	41	183	271	12	32	1	253	74		3788	31	23		19	72	3	1	6
ブロック別	甲信越北陸	533			139			17	2		1						1		8	2				1			162		16	9	88	2	19		8	56	14	2	8		50	16		239	8	2		2	26			1
ブロック別	東海	1348		5	239	2	4	5	6								14	3	3	8	31			2		2	220		36	8	142	3	35		13	52	69	4	21	1	118	33		811	13	7		16	15	1	2	
ブロック別	近畿	1580		5	300	1		11	9	1	2						7		3	15	33			3			224	1	75	20	207	1	22		20	93	102	4	23	2	157	33		1651	15	6		33	43	2	1	1
ブロック別	中国四国	910			178	1		11	2		2						30		11	1	124	1		4			157		29	12	138	3	23		15	41	31	2	8		67	17		779	16	12		17	109			2
ブロック別	九州沖縄	1373			330	1		8	9								45		28	7	60				1		151	12	37	21	148	4	45	2	16	46	81	2	18	1	118	15		855	14	14		15	33	2		1

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(9.21集計)